

令和6年三重県議会定例会

予算決算常任委員会 教育警察分科会資料

付託議案審査

- 議案第124号「令和6年度三重県一般会計補正予算(第3号)」
(警察本部関係) …… 1頁
- 議案第141号「三重県警察関係手数料条例の一部を改正する条例案」 …… 2頁

所管事項調査

- 令和7年度当初予算要求状況 …… 4頁

令和6年12月10日

警察本部

議案124号 令和6年度三重県一般会計補正予算(第3号) 警察本部関係

【警察費の補正】

(単位：千円)

項・目	補正前の 予算額	補正額	補正後の 予算額	主な増減内容
警察管理費	40,628,129	▲ 469,852	40,158,277	
公安委員会費	7,096	▲ 154	6,942	公安委員会費 (▲154) 公安委員報酬、公安委員会議旅費の減額
警察本部費	34,505,396	▲ 461,140	34,044,256	給与費 (▲212,887) 職員給料、各種手当の再算定 情報化基盤運営費 (▲217,062) 三重県警察WANシステムに係るデータ回線導入費の契約残 三重県警察WANシステム端末装置等購入費の契約残
装備費	927,017	46,062	973,079	車両等整備・管理費 (▲38,264) 更新車両整備費の執行残 ヘリコプター運用・維持費 (+80,379) 航空「すずか」機体特別点検整備費用等の増額
警察施設費	4,100,656	▲ 19,084	4,081,572	警察施設適正管理事業費 (▲14,364) 警察署等改修工事設計委託料の契約残
運転免許費	1,071,667	▲ 33,432	1,038,235	運転免許証交付等事務費 (▲34,119) 運転免許関係システム改修等委託料の契約残
恩給及び退職年金費	16,297	▲ 2,104	14,193	警察職員恩給費 (▲2,104) 受給者の減少による減額
警察活動費	4,943,378	46,416	4,989,794	
一般警察活動費	320,687	26,978	347,665	警察運営諸費 (+18,336) 一般警察活動用消耗品費、旅費等の増額
刑事警察費	965,366	16,468	981,834	刑事警察費 (+13,911) 外国人犯罪捜査に係る通訳謝金の増額
交通指導取締費	424,060	2,970	427,030	交通警察費 (+3,045) 交通関係消耗品費、通訳謝金の増額
交通安全施設整備費	3,233,265	0	3,233,265	
警察費合計	45,571,507	▲ 423,436	45,148,071	

【繰越明許費】

(単位：千円)

事業名	内容	繰越額	繰越理由
災害警備対策費	災害活動用の小型高床バン 型車 (四輪駆動車) の整備	26,433	入札手続を行ったものの入札不調となり、年度内では納入に必要な期間を確保できないため

「三重県警察関係手数料条例の一部を改正する条例案」

1 改正の概要

道路交通法の一部を改正する法律（令和4年法律第32号）、自動車の保管場所の確保等に関する法律の一部を改正する法律等に伴い、三重県警察関係手数料条例（平成12年三重県条例第22号）の一部を改正する。

改正の内容は、マイナンバーカードと運転免許証の一体化に伴う関係手数料の新設及び経済情勢の変化に伴う関係手数料の見直し（以下「運転免許等関係手数料の整備」という。）のほか、自動車保管場所標章の廃止に伴う自動車保管場所標章交付手数料及び自動車保管場所標章再交付手数料（以下「自動車保管場所標章交付手数料等」という。）を廃止する。

2 三重県警察関係手数料条例の一部改正に係る主な改正手数料

別表のとおり

3 施行日

(1) 運転免許等関係手数料の整備

令和7年3月24日

(2) 自動車保管場所標章交付手数料等の廃止

令和7年4月1日

別表（主な改正手数料）

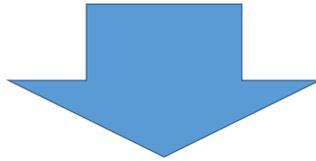
手数料の種別及び区分			手数料額	増減額		
免許証交付手数料	第一種運転免許又は第二種運転免許に係る免許証(法第92条第1項の規定による免許証の交付) (特定試験免除者(※1)以外)		①	2,350	+300	
	第一種運転免許又は第二種運転免許に係る免許証(法第95条の2第11項の規定による免許証の交付)		②	2,550		
免許証等更新手数料	免許証の有効期間の更新	更新時不交付申出(※2)をする場合(經由申請(※3)をする場合を除く。)	③	1,300	新設	
		經由申請及び更新時不交付申出のいずれもしない場合	④	2,850		
特定免許情報記録手数料	特定免許情報の記録	免許取得時に免許証の不交付申出をする場合(特定試験免除者以外の者に対する記録)	⑤	1,550	新設	
		更新時不交付申出をする場合	⑥	800		
		免許取得時に免許証の不交付申出及び更新時不交付申出のいずれもしない場合	⑦	1,500		
		免許証の交付又は再交付と同時に記録を受ける場合	⑧	100		
運転経歴証明書交付手数料			⑨	1,150	+50	
運転経歴情報記録手数料			⑩	900	新設	
	運転経歴証明書の交付又は再交付と同時に行う場合		⑪	100		
講習手数料	更新時講習	優良運転者	オンライン講習	⑫	200	新設
		一般運転者	オンライン講習	⑬	200	
		違反運転者等	特定基準不該当者(※4)	オンライン講習	⑭	
自動車保管場所標章交付手数料			—		廃止	
自動車保管場所標章再交付手数料			—			

※1 特定試験免除者とは、やむを得ず失効者(失効から6か月以内又は失効から3年以内でやむを得ない事情がやんでから1か月以内)のうち、公安委員会がやむを得ないと認める事情があった者

※2 不交付申出とは、免許取得時及び更新時に免許証の交付を受けない旨を申し出ること。

※3 經由申請とは、住所地以外の公安委員会で免許の更新を申請すること(優良運転者・一般運転者に限る。)

※4 特定基準不該当者とは、うっかり失効(6か月以内)して免許を再取得した時点において、免許の継続年数が5年以上あり、かつ、次の更新時において、過去5年間に無事故無違反又は軽微な違反(違反点が3点以下)が1回の者



別表の説明

区分		手数料額	
1 新規免許取得時	(1) 免許証のみ	2,350 (①)	
	(2) マイナ免許証のみ	1,550 (⑤)	
	(3) マイナ免許証と免許証の2枚持ち	2,450 (①+⑧)	講習手数料(オンライン講習)
2 免許更新時	(1) 免許証のみ	2,850 (④)	優良運転者 500(⑫ 200)
	(2) 免許証からマイナ免許証のみ	2,100 (③+⑥)	+ 一般運転者 800(⑬ 200)
	(3) 免許証からマイナ免許証と免許証の2枚持ち	2,950 (④+⑧)	違反者運転者等 1400(⑭ 200)
3 上記1及び2以外	(1) 免許証からマイナ免許証のみ	1,500 (⑦)	
	(2) 免許証からマイナ免許証と免許証の2枚持ち	1,500 (⑦)	
	(3) マイナ免許証から免許証のみ	2,550 (②)	
	(4) マイナ免許証からマイナ免許証と免許証の2枚持ち	2,550 (②)	
4 運転経歴証明書取得時	(1) 運転経歴証明書のみ	1,150 (⑨)	
	(2) マイナ経歴証明書のみ	900 (⑩)	
	(3) マイナ経歴証明書と運転経歴証明書の2枚持ち	1,250 (⑨+⑪)	

令和7年度当初予算要求状況について

1 みえ元気プラン施策別一覧

【単位：千円】

施策番号	基本事業	令和7年度 当初要求額(A)	令和6年度 当初予算額(B)	増減 (A-B)
1-1	災害対応力の充実・強化	114,945	386,912	▲ 271,967
1-1-1	県の災害即応体制の充実・強化	114,945	386,912	▲ 271,967
3-1	犯罪に強いまちづくり	6,651,955	8,257,947	▲ 1,605,992
3-1-1	みんなで進める犯罪防止に向けた取組の推進	254,837	134,201	120,636
3-1-2	犯罪の早期検挙のための活動強化	816,403	567,262	249,141
3-1-3	警察活動を支える基盤の強化	5,568,320	7,548,698	▲ 1,980,378
3-1-4	犯罪被害者等支援の充実	12,395	7,786	4,609
3-2	交通安全対策の推進	5,835,571	4,942,800	892,771
3-2-1	交通安全意識と交通マナーの向上に向けた教育・啓発の推進	1,201,454	1,320,977	▲ 119,523
3-2-3	安全かつ快適な交通環境の整備	4,468,357	3,473,866	994,491
3-2-4	道路交通秩序の維持	165,760	147,957	17,803
15-3	児童虐待の防止と社会的養育の推進	2,992		2,992
15-3-1	児童虐待対応力の強化	2,992		2,992
行政運営 公共事業推進の支援		2,160	1,621	539
その他		31,204,647	31,955,794	▲ 751,147
警察費		43,812,270	45,545,074	▲ 1,732,804

2 主な事業

<p>施策1-1 災害対応力の充実・強化</p> <p>≪ (1) 県の災害即応体制の充実・強化 ≫</p> <p>① (一部新) ヘリコプター運用・維持事業 予算額：(R6) 351,655千円 → (R7) 18,082千円 事業概要：ヘリコプターテレビシステム地上設備の継続的かつ安定運用を確保するため、設備更新に向けた設計委託業務及び更新工事を実施します。</p> <p>② (一部新) 災害警備対策事業 予算額：(R6) 10,269千円 → (R7) 68,310千円 事業概要：大規模災害発生時における警察機能の維持及び災害対処能力の強化を図るため、交番・駐在所にポータブル電源を整備するほか、災害警備活動服、災害対策用トイレ、衛星携帯電話の整備を行います。</p>

施策3-1 犯罪に強いまちづくり

《(1) みんなで進める犯罪防止に向けた取組の推進》

① (一部新) 特殊詐欺被害防止対策事業

予算額：(R6) 12,484千円 → (R7) 18,485千円

事業概要：SNS型投資・ロマンス詐欺などのSNS等に起因する犯罪や特殊詐欺の被害防止を図るほか犯罪実行者募集情報対策のため、ターゲティング広告による各手口の被害者層に対する直接的な注意喚起、広報啓発活動、講話や演劇を実施します。

② (一部新) 県民が安心して歩ける防犯まちづくり事業

予算額：(R6) 9,352千円 → (R7) 16,327千円

事業概要：犯罪認知件数が増加している中、犯罪の防止、事件事故の早期解決及び県民の安心感の醸成を図るため、街頭防犯カメラの設置を進めます。

③ (一部新) サイバー犯罪対処能力向上事業

予算額：(R6) 7,101千円 → (R7) 9,920千円

事業概要：サイバー空間における脅威に的確に対処するため、職員の対処能力の向上を図る必要があることから、サイバーセキュリティ企業等が開催する研修を受講するなど、引き続き専門的知識を有する捜査員の育成を図ります。

④ テロ等対策事業(第44回全国豊かな海づくり大会開催に伴う警備)

予算額：(R6) 7,339千円 → (R7) 109,681千円

事業概要：第44回全国豊かな海づくり大会の開催に伴い、来県する要人等の身の安全確保と歓送迎者の雑踏事故防止を図るための諸対策を進めるとともに、テロ等重大事案の未然防止を図るため、必要な警備諸対策を推進します。

《(2) 犯罪の早期検挙のための活動強化》

① (一部新) 情報技術解析推進事業

予算額：(R6) 75,528千円 → (R7) 23,012千円

事業概要：高度な解析用資機材を追加整備するなど、情報技術に係る解析環境を高度化し、情報技術解析能力の向上、犯罪の早期検挙に向けた取組を推進します。

② (一部新) 捜査支援システム整備事業

予算額：(R6) 116,004千円 → (R7) 307,654千円

事業概要：犯罪の早期検挙に向けて、防犯カメラ画像の分析を行う高度AI画像分析システムを拡充し、捜査支援分析力の一層の強化に取り組みます。

《(3) 警察活動を支える基盤の強化》

① 警察署庁舎整備事業

予算額：(R6) 3,548,028千円 → (R7) 276,362千円

事業概要：老朽化や狭隘化した警察署を計画的に整備します。
大台警察署の建築工事完了に伴い、新庁舎への移転を行います。
また、伊賀警察署の建替整備に向け、設計業務を進めます。

② 庁舎等施設整備事業（科学捜査研究所整備事業）

予算額：(R6) 88,702千円 → (R7) 1,353,554千円

事業概要：令和6年度に引き続き、科学捜査研究所庁舎棟の建築工事を進めます。

③ 交番・駐在所整備事業

予算額：(R6) 211,353千円 → (R7) 311,528千円

事業概要：老朽化した交番・駐在所の建替整備、長寿命化に取り組みます。

また、令和6年度に引き続き、鳥羽駅前交番の建替整備を進めます。

④ 車両等整備・管理事業

予算額：(R6) 212,079千円 → (R7) 209,788千円

事業概要：老朽化した交通取締用車や交通事故処理車を更新するほか、捜査用車両等の更新に際しては、電動化を進めます。

施策3-2 交通安全対策の推進

≪ (1) 交通安全意識と交通マナーの向上に向けた教育・啓発の推進 ≫

① （一部新）運転免許試験実施事業

予算額：(R6) 50,508千円 → (R7) 119,434千円

事業概要：道路交通法施行規則等の改正によるAT限定大型免許等の導入に伴い、改正法令に適合するAT中型トラック等の試験車両を整備します。

② （新）「交通社会に参加する子どもたちを守る」交通安全教育事業

予算額：(R6) ー千円 → (R7) 4,098千円

事業概要：子どもたち（高校生を含む。）の自転車事故を防ぐため、自転車の安全な利用を促す短時間動画を作成し、WEB広告において配信することにより、交通安全意識の醸成を図ります。

≪ (3) 安全かつ快適な交通環境の整備 ≫

① 交通安全施設整備事業

予算額：(R6) 2,643,280千円 → (R7) 3,608,637千円

事業概要：令和9年度末で生産終了となる信号灯器用電球（白熱球）のLED化を前倒しで進めます。また、老朽化した信号制御機、剥離した道路標識その他の交通安全施設等の更新・整備を行います。加えて、道路交通環境の変化等により実態に合わなくなった交通規制の見直しを進めます。